

# 東西南北県人往来⑫

全国で活躍する県人の皆さんのが集う各県人会の成り立ちや様子、あるいはふるさと徳島の懐かしい思い出などを、県人会ごとに自由に語っていただくコーナーです。

## ふるさと想い50年

京都府徳島県人会会長  
藤木 勉



●プロフィール  
藤木 勉 ふじき・つむ  
1948年6月生まれ(65歳)  
海陽町大里出身  
(株)藤木工務店執行役員  
京都支店長を経て2011年3月  
退職  
2013年4月京都府徳島県人会  
会長、京都四国人会副会長  
に就任  
京都市嵐山在住

徳島県の皆様お元気です  
か、京都府徳島県人会の藤木  
です。当会会長として今後  
共ふるさと徳島と京都の  
「架け橋」役を微力ながら  
担つていきたいと存じま  
す。

さて当会は今年で五十周年  
という節目を迎える七月の  
祇園祭りの期間に記念総会  
を開くことになつていま  
す。志を抱いて上洛した若  
者、苦学生たちの相談相手  
になつてあげれば、という  
互助精神の基、昭和三十九  
年に設立され初代会長に美  
馬陽さん(元鞍馬口病院院  
長)、名誉会長に鳥養利三  
郎さん(元京大総長)が就  
任し活動が開始され、その

会員と共に年間行う主な  
行事として、四月の御室仁  
和寺の花見、六月の総会懇  
親会、八月の鴨川納涼ふる  
さと物産販売、十一月の紅  
葉狩、一月の都道府県対抗  
女子駅伝応援、選手団慰労  
会があります。年々参加者  
も増えており年会費納付率  
も今年は九十五%と、会員  
の皆様の協力を得て会活動  
にもやりがいがあると役員  
一同喜んでいるしだいで  
す。

さてその中でも一番ヒー  
トアップするのは女子駅伝  
で今年で三十二回目を迎え

ました。当初はゼッケン番  
号三十七にいかに近づくか  
という期待?でしたが、近  
年は前から何番目にゴール  
するかという大いなる期待  
に変わっています。京都  
には「ふるさと連合会」と  
いう四十二の県人会の加盟  
している組織があり各県人  
会共、幟、横断幕を西京極  
競技場に飾り応援合戦をし  
ているわけで当然郷土意識  
丸出しです。今年徳島は二  
十二位でタイムは過去最高  
をマークし四国でトップと  
いう結果で夜行つた選手団  
の慰労会でもなごやかに、  
又来年の成果を期待するも  
のでした。

我々京都府徳島県人は交通  
の便でも身近になつたふる  
さとを「遠くにあって想う  
ふるさと」から「近くに  
あつて愛するふるさと」と  
していつまでも想いつづけ  
るしだいです。



MEMO 京都府徳島県人会 Association of people from Tokushima prefecture in Kyoto

1964(昭和39)年、創立総会開催。会員120名。美馬陽初代会長就任。

1982(昭和57)年、女子駅伝(西京極)初応援(やまももくらぶ)。

1995(平成7)年、矢田精治2代目会長就任。

2002(平成14)年、HP開設。

2011(平成23)年、柳和征3代目会長就任。

2013(平成25)年、藤木勉4代目会長就任。